

# 県内外から511人が参加 新春の枕崎路を爽やかにかける



■第32回枕崎新春かつおジョギング大会が1月25日、総合グラウンド周辺や火之神、内鍋折り返しのコースで行われました。遠くは福岡など県内外から参加した幅広い世代の選手たちが、それぞれのペースで元気に走り抜けました。

### ◆大会結果

- 1km
  - 小学1～3年【男子】①逆瀬川魁②茅野智裕③小湊慎太郎【女子】①有田咲希②諸留綾美③平田理子
  - 小学4～6年【男子】①山下悠真②大野龍也③三田貴央磨【女子】①寺田凜②川原真里③金竹春華
- 2km
  - 小学【男子】①山下佑介②寺田龍霸③平川史紋【女子】

- ①浅野日奈子②中尾実乃里③辻真美 ■中学【女子】①徳留絵里②中村若菜③園田裕
- 4km
  - 中学【男子】①山崎哲哉②中村尚徳③森生晴【女子】①白澤真琳②榎積田早紀③下山奈那 ■高校～29歳【男子】①木場慎二 ■30～49歳【男子】①下木原伸一②大倉野亨③山口美津哉【女子】①有木千代子②森智美③橋口由美子 ■50歳～【男子】①白石昭昭②坂上美和③城ヶ崎健一郎【女子】①外菜穂子
- 10km
  - 高校～29歳【男子】①大迫正也②福迫和磨③川畑勇太【女子】①古川愛 ■30歳～49歳【男子】①郷原正文②土井齊③中川路正人【女子】①吉田能厘子②菅里正子③義永祐子 ■50歳～59歳【男子】①福本修一②杉原健一③中村信也【女子】①辻美鈴 ■60歳～【男子】①別府紘二②今村要③松尾義和



▲4kmコースを一位でゴールした山崎哲哉君



▲走り終えた選手たちを「まくらざきハーモニーネットワーク」がおもてなし。

# 山口英夫 (やまぐち ひでお) 教育長 就任のあいさつ



山口英夫教育長

12月18日付けで、加藤雄教育長の後任として就任いたしました。

教育基本法の改正を受け、教育三法の改正や学習指導要領の改訂が行われるなど教育が大きな変革の時期にあると認識しており、このような時期に、教育行政の重責を担うことになり、その責任の重さを痛感いたしております。

私は、子どもたちの確かな成長を支え、自ら主体的に判断し、行動し、たくましく生き抜いていける子どもたちを育てることが教育の使命であると考えております。知・徳・体バランスのとれた教育を通して社会で自立できる基礎を育み、自己実現が図られるような学校教育を推進して参ります。

また、豊かな人間性を育む生涯学習、豊かなスポーツライフの実現、個性あふれる多様な文化の振興など、市総合振興計画の実施計画I期を検証しつつ、豊かな人間性と文化を育む、ゆとりに満ちたまちづくりを推進して参ります。

今後、様々な教育課題に対して真摯に取り組み、教育行政を推進して参ります。皆様のご理解とより一層のご支援をよろしくお願ひいたします。

## 加藤雄教前教育長に感謝状を贈呈



▲12月17日、退任式を終え、市職員に拍手で見送られる加藤前教育長。お疲れ様でした。

任期満了に伴い12月17日付けで退任された加藤前教育長に、市から感謝状が贈られました。

加藤前教育長は、平成12年12月に枕崎市教育長に就任以来、多年にわたり豊富な識見と卓越した手腕をもってその重責に専心努力され、本市教育行政の充実と発展に大きく貢献されました。この間、本市児童生徒の学力の維持向上に努め県下でも顕著な結果を残されたとともに、かつお釣り体験アドベンチャー事業による体験学習の充実強化、生涯スポーツの推進を図る枕崎さばらん海クラブの設立など、ふるさとを愛する心の教育の実践に尽力されました。



■ブラジル鹿島県人会創立95周年式典や在ブラジルの枕崎出身者の様子を紹介しています。

▼16日の夜は、もう一つの目玉である「ふるさと交流会」が行われ、百人程の枕崎出身者とその家族の方々が集まりました。

ブラジル枕崎会の永留会長のあいさつに始まり、瀬戸口市長・島野議長、のあいさつがありました。

「枕崎ブラジル会」から、85歳以上である木場まゆ子さん、下窪八キさん、寺前スミさんに長寿祝い金を、百歳の上窪一志さんに白寿祝い金を差し上げました。また、永年ブラジル枕崎会(の会長として、発足以来会の運営をリードしてきた池上忍氏に感謝状と金一封を差し上げました。

島野議長、乾杯で交流会が始まり、つけあげやカマボコを頬張りながら楽しく語りました。焼酎がまわりだすと懐かしげに枕崎弁が飛び交い、大いに盛り上がりました。懐かしい顔ばかりで再会を確かめ合いました。が、鬼籍に入った人も多く、寂しい一面もありました。

今回は、三世・四世などの若い世



▲本村蔵さん御一家とその親せき～ふるさと交流会にて

代の参加者が多く、永留会長ほか役員の方々もこのほか喜びました。最後に五年後の再会を約束し、池上忍氏の万歳三喝で解散となりました。

▼最終日の17日は、百年前に移民の方々が上陸したサントスの港町を視察。その帰りに、枕崎関係者のいるサント・アントシ市の本村蔵さん宅に立ち寄り、大勢の関係者の歓迎を受け、楽しい昼食会と話らいの場となりました。

その後、サンパウロ市内に帰りブラジル日本移民資料館を視察。移民が居住した開拓小屋の複製や使用された農機具類、脅威だった毒蛇や野獣等、一世の方々の過酷だった労働風景や厳しい生活ぶりなどが伝えられました。

この日の夕方、大勢の関係者に見送られて、帰国の途につきました。



## 高脂血症(脂質代謝異常症)は怖い! 市立病院の健康講座

▼これまでにも、「コレステロールが高いと動脈硬化が・・・」と云ってききました。しかし、「どうもないから、治療はまだしませんでした」と正々堂々と(??)宣言される方がいらつたようです。

これは、最近行われた職場検診や特定検診の結果を見させていたがいて、指導するときと言われた言葉です。確かに、言われるとおり症状はありませんので、こちらとしても「・・・」となり、そうなのですが、今回は「コレステロールを下げる」といことがあつた、きちんとした研究成果を、簡単に紹介いたします。

▼まず、80年代に「総コレステロールを1% (たった!) 下げると心臓病の危険性が2%減少する」ことが発表されました。そして現在多くの患者さんが服用されているスタチン系の高脂血症治療薬(例えば、商品名リピットルなど)が発売され、心臓病死を約30%低下させたという結果が報告されています。また、総死亡も約20%低下

させてあり、さらに心事故の予防効果が6か月目から現れるという結果も報告されています。ほかに多くの臨床研究の結果から、悪玉コレステロールを下げると心臓病の発症率が低くなることなどが分かっています。

また、すでに心臓病や動脈硬化を持っていらっしゃる患者さんにおいてもスタチン系の高脂血症治療薬は心臓病死の42%、総死亡の30%減少を認めたという報告もあります。

したがって、コレステロール低下は心疾患の再発予防にも大変いという事です。また、高脂血症も糖尿病もある方(両方とも症状に乏しいです)の場合、治療しない方に比べ脳卒中や心臓病が40%近く減少したという報告もあつた。

▼もちろんこのような効果が「明日から」出るわけではありません。治療は継続しなければいけません。また、「薬を飲んでいながら」いいのではなく、食事や運動もコレステロールに大きく関与していることは言うまでもありません。でも「身体にいいこと」ですよ?

(注) 研究結果は概略を説明したものです。詳細はお尋ねください。

院長 佐々木 健